

佐賀県感染症発生動向調査週報

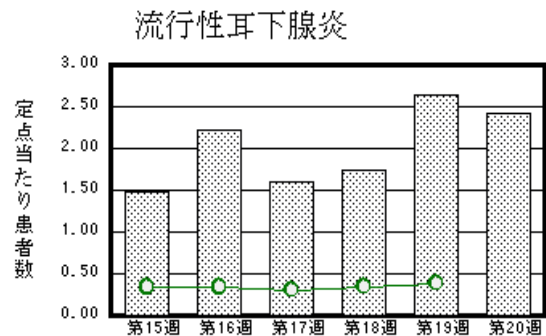
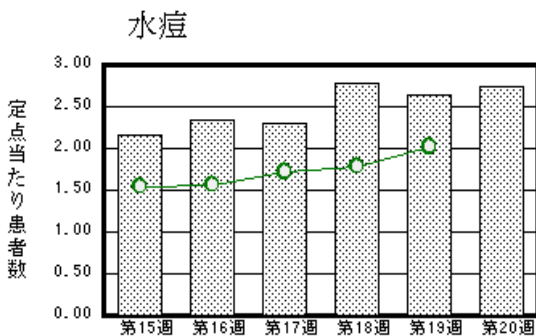
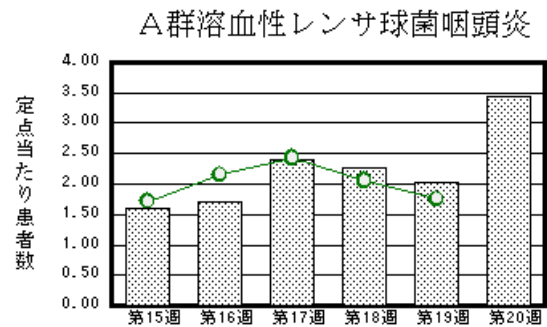
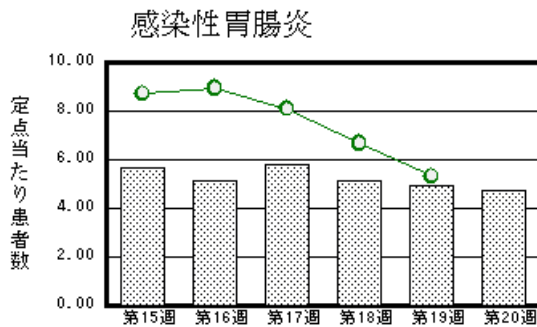
平成20年第20週 平成20年5月12日(月)~平成20年5月18日(日)

<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

注目疾患の動向

- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(109名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(79名) 水痘(63名) 流行性耳下腺炎(56名) 突発性発しん(24名)
- 【感染性胃腸炎】患者報告数が減少しましたが(113名→109名)、多い状況が続いています。詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。
<http://www.kansen.pref.saga.jp/kakotopics/kakotopics/kanssensseihp0803/tem.html>
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】患者報告数が増加しました(47名→79名)。過去5年間の同時期と比較して患者報告数が多くなっています。
- 【発しん】患者報告(1名)があり、この関連で神崎市立千代田中部小学校2年生と神崎市立千代田中学校3年生が学年閉鎖されました。(平成20年5月20日記者発表)。感染予防等については、佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。<http://www.kansen.pref.saga.jp/kakotopics/kakotopics/masinn0802/index.html>



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。<http://www.kansen.pref.saga.jp>

全国版感染症週報 (DWR) 2008年第17週号 (4月21日~4月27日) 要点

・ 発生動向総覧	< 第17週 > 百日咳の定点当たり報告数は第13週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向
・ 注目すべき感染症	< 発しん > 第17週の報告数は342例で、神奈川県、北海道、千葉県順に報告が多かった
・ 病原体情報	麻疹ウイルス2008年 / ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2008年 / インフルエンザウイルス2007/08シーズン
・ 速報	大阪府内で発生したH1型麻疹ウイルスの国内感染事例
・ 海外感染症情報	< 今週は該当記事はありません >
・ 感染症の話	< 今週はお休みです >

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページを御覧ください。<http://www.idsc.nih.go.jp>

開架期間 5月23日~6月6日

佐賀県感染症発生動向調査週報

http://www.kansen.pref.saga.jp

佐賀県感染症情報センター

全数届出の感染症 (佐賀県)

別紙参照

佐賀県感染症発生動向調査

定点報告 :五類感染症 (週報分)

平成20年第20週 平成20年5月12日 (月)~平成20年5月18日 (日)

定点種別 (定点数)	管轄保健福祉 事務所 病名	佐賀中部	鳥栖	唐津	伊万里	杵藤	計	前週	全国
									(第19週)
インフルエンザ (39)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)	2 0.15			5 1.00		7 0.18	12 0.31	870 0.19
小児科 (23)	RSウイルス感 染症								123 0.04
	咽頭結膜熱	1 0.13	8 2.67	1 0.25	1 0.33		11 0.48	11 0.48	1175 0.39
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	22 2.75	16 5.33	4 1.00	7 2.33	30 6.00	79 3.43	47 2.04	5260 1.75
	感染性胃腸炎	30 3.75	20 6.67	19 4.75	8 2.67	32 6.40	109 4.74	113 4.91	15994 5.31
	水痘	8 1.00	21 7.00	10 2.50	8 2.67	16 3.20	63 2.74	61 2.65	6092 2.02
	手足口病	1 0.13	8 2.67	1 0.25	6 2.00	3 0.60	19 0.83	16 0.70	1156 0.38
	伝染性紅斑	1 0.13					1 0.04	1 0.04	346 0.11
	突発性発しん	5 0.63	8 2.67	4 1.00	6 2.00	1 0.20	24 1.04	16 0.70	1613 0.54
	百日咳		1 0.33				1 0.04		174 0.06
	ヘルパンギーナ	4 0.50	12 4.00	4 1.00			20 0.87	3 0.13	515 0.17
流行性耳下腺炎	2 0.25	1 0.33	25 6.25			28 5.60	56 2.43	61 2.65	1171 0.39
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								17 0.03
	流行性角結膜炎							1 0.25	478 0.71
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								16 0.03
	無菌性髄膜炎	1 0.50					1 0.17	1 0.17	10 0.02
	マイコプラズマ肺炎							2 0.33	174 0.38
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								5 0.01

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たり患者数

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 :五類感染症)

平成20年第20週 平成20年5月12日(月)~平成20年5月18日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結膜 熱	A群溶血 性レンサ 球菌咽頭 炎	感染性胃 腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅 斑	突発性発 しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性耳 下腺炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除く)	
0~5ヶ月		0~5ヶ月					4				1			0~5ヶ月							
6~11ヶ月		6~11ヶ月				7	3	2		18				6~11ヶ月							
1歳		1歳		4	2	12	14	10		6		7	3	1歳							
2歳		2歳		3	1	13	19	3				5	9	2歳							
3歳	4	3歳		2	6	7	8	3				3	7	3歳							
4歳		4歳		1	8	15	12	1				1	13	4歳							
5歳		5歳			10	8			1			1	12	5歳							
6歳		6歳		1	12	3	1					2	4	6歳							
7歳		7歳			8	6	1					1	3	7歳							
8歳		8歳			8	12							1	8歳							
9歳		9歳			4	3							2	9歳							
10歳~14歳		10歳~14歳			19	17	1						2	10歳~14歳							
15歳~19歳		15歳~19歳												15歳~19歳							
20歳~29歳	1	20歳以上			1	6								20歳~29歳				1			
30歳~39歳														30歳~39歳							
40歳~49歳														40歳~49歳							
50歳~59歳	1													50歳~59歳							
60歳~69歳	1													60歳~69歳							
70歳~79歳														70歳以上							
80歳以上																					
合計	7	合計		11	79	109	63	19	1	24	1	20	56	合計				1			
前期計	12	前期計		11	47	113	61	16	1	16		3	61	前期計		1		1	2		
当期間/前	0.58	当期間/前	***	1	1.68	0.96	1.03	1.19	1	1.5	***	6.67	0.92	当期間/前	***		***	1		***	
増減数	-5	増減数			32	-4	2	3		8	1	17	-5	増減数		-1				-2	

***は前期計が"0"のとき

http://www.kansen.pref.saga.jp

全数届出の感染症 (佐賀県) 平成20年第20週 平成20年5月12日(月)~平成20年5月18日(日)

疾病名		結核 (二類感染症)			
患者 *1 (住所地)	1名 (70歳代男性)*2 (鳥栖保健福祉事務所管内)	3名 (70歳代男性、60歳代男性、40歳代女性) (佐賀中部保健福祉事務所管内)	1名 (40歳代女性) (伊万里保健福祉事務所管内)	1名 (70歳代男性) (杵藤保健福祉事務所管内)	
無症状病原体保有者	0名	0名	0名	0名	
感染原因・感染経路	不明	不明	不明	不明	
平成20年届出累計	66名 (今週 6名)				
平成19年	同 期	19名			
	届出累計	152名			

*1 個別に届出されたもので、各患者間に関連はありません

*2 診断は第19週

疾病名	麻しん *3 (五類感染症)	
患者	小学校低学年	
感染原因・感染経路	調査中	
平成20年届出累計	4名	
平成19年	同 期	平成20年1月1日より全数報告 となりました
	届出累計	

*3 5月20日記者発表分